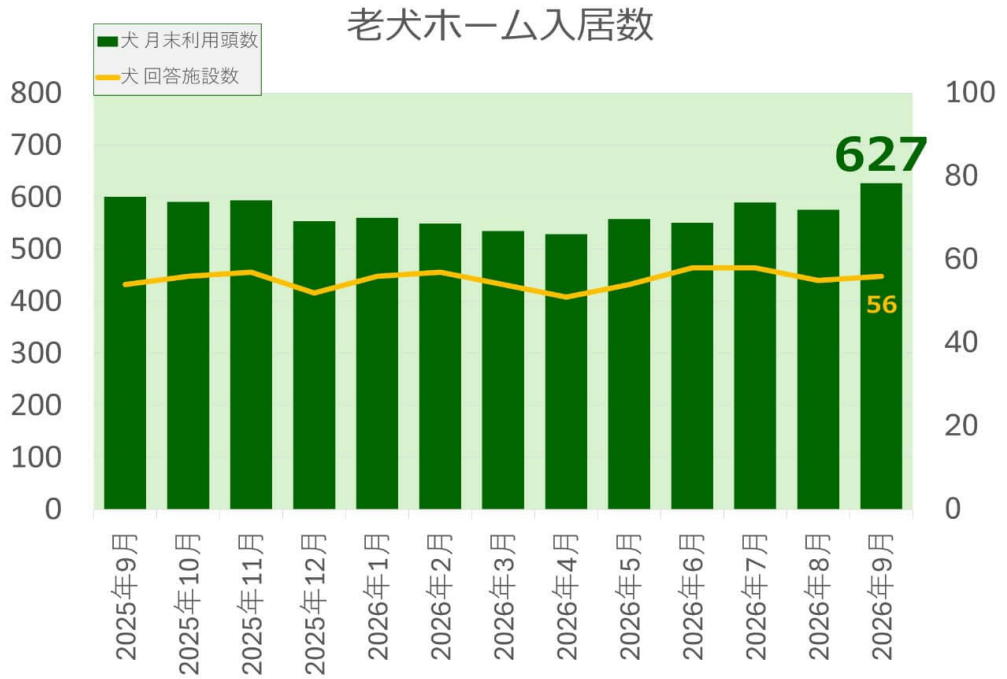
老犬ケア News Release

2026 年 11 月 20 日
リブモ株式会社

老犬ホーム・老猫ホーム利用状況調査（2026 年 9 月）

◎2026 年 9 月末時点の老犬ホーム入居数は 627 頭、老猫ホーム入居数は 139 頭

全国の老犬ホームの有料入居数は 627 頭、老猫ホームの有料入居数は 139 頭　となりました。





（老犬ケア 老犬・老猫ホーム利用状況調査）

■ 2026 年 9 月度の概況と分析

2026 年 9 月末時点の老犬ホーム入居数は 627 頭（前月比＋51 頭）、老猫ホーム入居数は 139 頭（前月比▲10 頭）となりました。
犬は 2026 年に入って最多となり、猫は 2 か月連続で減少しましたが、6 月以降の水準は維持しています。

犬:9 月としては異例の増加、2025 年 9 月以来の 600 頭台に

老犬ホームの入居数は 627 頭で、前月（576 頭）から 51 頭増加しました。2026 年 1～8 月は 529～590 頭の範囲で推移しており、今回は年初来の最多を更新し、2025 年 9 月（601 頭）以来の 600 頭台となりました。
9 月は例年、前月から減少する年が多く（2019 年▲92 頭、2022 年▲40 頭、2023 年▲46 頭、2025 年▲113 頭）、今回の増加は季節傾向とは逆の動きです。一方、8 月は前月から増加する年が多い中（2019 年＋150 頭、2023 年＋104 頭、2025 年＋93 頭）、今年は▲14 頭と伸びなかったため、夏場の需要が後ろ倒しで表れた可能性があります。
回答施設数は 56 施設で前月から 1 施設の増加にとどまり、1 施設あたりの入居数は約 10.5 頭から約 11.2 頭に上昇しています。今回の増加は回答施設数の変動ではなく、各施設での入居増によるものと見られます。
新規契約数は 113 頭で、前月（147 頭）から減少しました。前年同月（2025 年 9 月：601 頭）との比較では 26 頭の増加です。

猫:139 頭で 2 か月連続の減少、6 月以降の水準は維持

老猫ホームの入居数は 139 頭で、前月（149 頭）から 10 頭減少し、2 か月連続の減少となりました。
新規契約数は 14 頭と前月（25 頭）から減少しました。9 月の前月差は例年小幅にとどまっており（2023 年▲3 頭、2024 年▲1 頭、2025 年＋6 頭）、明確な季節傾向は見られません。
前年同月（2025 年 9 月：106 頭）との比較では 33 頭多くなっていますが、2026 年 6 月に集計方法の修正を行っており、過去分は遡及修正を行っていないため、2026 年 5 月以前の数値との単純比較にはご留意ください。修正後の 6 月以降は 139～155 頭の範囲で推移しています。

総括:犬は季節傾向に反して増加、秋以降の動向に注目

9 月は犬・猫で動きが分かれ、犬は例年減少しやすい 9 月に 51 頭増加して 627 頭、猫は 10 頭減少して 139 頭となりました。犬猫合計では 766 頭で、前月（725 頭）から 41 頭増加しています。
犬は 2026 年 4 月（529 頭）を底に、増減を繰り返しながら水準を切り上げており、9 月は年初来の最多となりました。ただし 1 か月の動きであり、増加基調が続くかどうかは今後の推移を見て判断する必要があります。
例年 10 月は犬の入居数が前月から減少する年が多く（2019 年▲82 頭、2021 年▲40 頭、2023 年▲49 頭、2024 年▲128 頭）、今年も同様の動きとなるか注目されます。気温が下がるこれからの季節は高齢犬・高齢猫の体調変化が起きやすいため、各施設においては健康管理と介護体制の一層の充実が求められます。

■調査開始の背景

当社は「老犬ケア」を通じて、愛犬・愛猫の長期お預かり施設（老犬ホーム・老猫ホーム）の情報提供を行っております。
近年、老犬ホーム・老猫ホームの需要の高まりから、メディアなどで取り上げられる機会も増え、当社にも市場概況に関するお問い合わせが増加しております。
当社では、そのようなご要望にお応えすべく、老犬ホーム・老猫ホームのご利用状況について、月例で報告しています。

■入居数について

速報値のため、後日修正される場合がございます。

■過去およびその他の調査

当社では利用状況の調査を月次で行うとともに、利用料金等の調査も実施しています。過去の入居数調査や利用料金調査の

結果は老犬ケア調査発表資料(https://www.rouken-care.jp/research/)をご覧ください。

■調査ご協力施設の募集に関して

当社では、老犬ホーム・老猫ホーム利用状況調査にご協力いただける施設を募集しております。

調査にご協力いただける老犬ホーム・老猫ホーム様は、下記事務局まで電話、またはメールにてお申し出ください。

老犬・老猫ホーム利用状況調査事務局

リブモ株式会社

東京都大田区山王 2-36-10 山王ビル 2F

03-6429-7618

info@livmo.co.jp

■「老犬ケア」サービス概要

老犬ケアは電話・インターネットで以下のご相談を無料で受け付けるサービスです。

1. **老犬ホーム・老猫ホーム(老犬・老猫介護施設)のご紹介**
2. **愛犬介護のためのノウハウ情報提供**
3. **愛犬介護のための介護用品情報提供**

■「老犬ケア」の特長

1. **提携老犬ホーム・老猫ホーム数は国内最大級**

   全国の老犬ホーム・老猫ホームと提携しているので、様々な施設を比較検討することが可能です。

2. **掲載しているすべての老犬ホーム・老猫ホームを弊社スタッフが直接取材**

   弊社スタッフが現地を取材しているので、「老犬ケア」にお問い合わせいただければ、写真や文字だけでは分からない部分も知ることができます。

3. **老犬ホーム・老猫ホーム入居に関する相談だけでなく、愛犬の介護方法などの情報もご提供**

   本来、愛犬は飼い主と終生ともに暮らすことが一番の幸せだと考えています。

   「老犬ケア」では老犬ホーム・老猫ホーム入居相談だけでなく、飼い主自身が愛犬の介護をするための情報を Web サイト上でご提供しています。

4. **インターネットだけでなく電話でも相談可能**

   ご入居相談は、インターネットはもちろんお電話での相談もお受け付け。「インターネットは苦手」というご高齢の方も簡単にご利用いただけます。

■調査資料のご利用に関して

調査資料をご利用いただく場合、出典「老犬ケア」と必ず明記してください。

その他、ご利用に関してご不明な点がありましたら、遠慮なくお問い合わせください。

「老犬ケア」では、飼い主の愛犬介護をサポートするため、介護ノウハウ、介護用品の情報を提供しています。

同時に、介護による心身の疲労、近隣とのトラブル等のため、どうしても愛犬・愛猫の飼育を継続することが困難になった飼い主に対して、全国の提携老犬ホーム・老猫ホームをご紹介するサービスを提供しています。

■老犬ホーム・老猫ホーム情報サービス「老犬ケア」(https://www.rouken-care.jp/)

「老犬ケア」は老犬ホーム・老猫ホーム、愛犬介護のノウハウ、介護用品情報の提供サービスです。

■リブモ株式会社

リブモ株式会社は愛犬に関する情報を飼い主のみなさまに提供することにより、愛犬と飼い主の幸せな生活をサポートすることを目指しています。

■本件に関するお問い合わせ

リブモ株式会社

【TEL】03-6429-7618　【FAX】03-6429-7619　【e-mail】press@livmo.co.jp

【住所】東京都大田区山王 2-36-10 山王ビル 202(〒143-0023)

【url】https://www.livmo.co.jp/